

タニテック通信

Vol.3



目白のフルート・オカリナ・リコーダー教室、フルートパーク タニテックの会報です。
第3号の今回は、今年のアンサンブルフェスティバル選曲アンケートについて、
また来年以降アンサンブルフェスティバルを含めた各イベントにおいて目指す形のお話、
そしてタニテックを飛び出して初めての仕事現場を経験した講師の活動についてまとめました。

Topic.1 新たなアンサンブルフェスティバルへ

毎年、和光市のサンアゼリア大ホールで開催してきた冬の大会ですが
今年を最後に、来年からは新天地にて開催を予定しています。
私たちの新たなチャレンジへの想いをお伝え致します。



《相思相愛～新たなアンサンブルフェスティバルへ》竹下正登

タニテック会員の皆様こんにちは。タニテック代表取締役の竹下です。
今回の広報では、来年のアンサンブルフェスティバルへの私達の計画と、その想いをお話したいと思います。
タニテックは長年にわたり和光市のサンアゼリアホールを発表会の会場として利用して参りました。しかしながら、経営体制の変更に伴い、和光市の公的施設を優先的に使うことが出来なくなったことや、交通アクセスの問題点等々を考え併せ、この際、これ一つの好機ととらえ、未来思考で、個人発表会及びアンサンブルフェスティバルの企画と会場について、講師会にて抜本的な再検討を行って参りました。その結果、私達の教室のイベントは、参加して下さる会員の皆様から愛されるだけでなく、利用させていただく会場施設の運営サイドからも大切にいただけたものでありたい、とりわけアンサンブルフェスティバルは、タニテックオリジナルの名物イベントとして、将来的にはフルート界のみならず近隣の皆様にも広く認知され、愛される企画に育つことを夢としたい、との想いを共有するに至りました。個人発表会の会場は小さくても格調高い音楽ホールで、初心者からベテラン奏者まで、お互いの「舞台」を認め合い、温かい賞讃やねぎらいを親しい仲間同士が交わし合える穏やかな雰囲気であること、そして家族や友人と特別な一日を共に過ごす幸せを感じられる、会場含めた周辺地域の環境を評価して、麴町の《紀尾井町サロンホール》を新発表会のスタート地として選びました。

さらに、アンサンブルフェスティバルの会場につきましては、何よりも参加される各アンサンブル団体の、アンサンブルに対する志の高さと品格、毎年練られる企画や発表される演目の、格調の高さに相応しい会場であること、そしてその演奏を聴いて欲しいお客様をお誘いしやすい立地条件であること、さらに、目白近隣地域の皆様から、地元文化向上の一翼として、少しずつなりとも愛されるフェスティバルに育つことを夢として、タニテックから徒歩圏内の《重要文化財＝自由学園明日館講堂》を会場とすることに決定致しました。この会場選定は、二年に一度行っている白寿ホールでのアンサンブル「演奏会」と毎年行う「アンサンブルフェスティバル」との、キャラクター区別を明瞭にするという観点でも有効と考えております。コンサートホールとして見れば確かにサンアゼリアに劣る部分も多々あります。しかしながら、長く舞台のお仕事を賜って参りました私が、最高の演奏会場として愛してやまない「札幌時計台演武場」や「目白庭園赤鳥庵」同様、自由学園明日館講堂には、格調高い文化の薫り、そして末永く守るべき文化への誇りがあります。

新たな発表会、アンサンブルフェスティバルの企画共々、スタート当初はご来賓の数も思うように伸びず、従来の発表会と大差無いと感じられてしまうかも知れません。しかし、講師のみならず会員の皆様も共に、皆でこの新たなスタートを愛せますよう、そして、多くのお客様に愛していただけますよう、私を筆頭に、夢を抱いて努力を重ね、取り組みを重ねて行けば、必ず層倍の実りがもたらされると確信しています。
音楽会の一番の成功と喜びは、出演する演奏家、聴衆、そしてその「場」を司る全ての人の「相思相愛」が芽生えた時に初めて実るものである、演奏家は常にそれに向けた努力を怠らないことが肝要であると、私は信じています。
どうか、私達の新たなチャレンジに、ご理解ご協力、そして夢の共有を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

Topic.3 日本テレビ 土曜ドラマ「ドロ刑」演奏監修

タニテック講師の前田麻希・沼畑香織が日本テレビのドラマにてオカリナ演奏の指導をさせて頂いています。
初めて経験するドラマの裏側の世界、こんなことを感じました。



《オカリナ演奏監修》前田麻希

現在放送中の日テレ土曜ドラマ《ドロ刑》にて、沼畑先生と共にオカリナ演奏の監修をしています。捜査中に突然オカリナを吹き始める女性刑事の役があり、ひょんなご縁から今回のお仕事をいただきました。具体的には、台本を見てシーンに合わせた選曲をし、楽譜や練習用音源の準備、女優さんへの演奏アドバイス、オカリナ使用シーンの撮影立会いをしています。

ほんの一部ですが、テレビ画面の中の世界を垣間見て、感じたことをご紹介しますと思います。

まず撮影現場というところに初めてお邪魔して一番感じたのは、同じ芝居でもドラマと舞台とはこうも違うのかということでした。撮影現場にいますと、俳優さんの演技の迫りに驚いたり、セットや衣装など細部のこだわりもしっかりと見られます。ですが実際に放送される映像は、どうしてもそれらのごく一部を切り取っただけのものとなってしまいます。舞台の劇であれば、もっと多くの情報がそのまま観客に伝わることでしょう。

また考えてみると当たり前なのですが、自然な流れに見えるシーンでも、実際は色んな角度から何度も撮影したものを組み合わせられているということも新鮮な発見でした。だからといってもちろん俳優さんも決して手を抜いている訳ではなく、毎回真剣勝負で演じていらっやいます。音楽でいうとレコーディングと生演奏の違いのようにも思います。

そして、一つの作品の背後には考えられないほどの手間がかけられていることを知りました。1分にも満たないシーンの撮影の為に、準備も合わせると4時間くらいかけていることもありました。音楽の世界に置き換えてみると、2時間の演奏会のために480時間のリハーサルはしないので、途方もない感覚の世界だと思います。でも、俳優・監督・衣装・美術・撮影等々、各分野の専門家たちが真剣に一つの作品に向かって行く様子は、大変そうながらとても楽しげでもあり、現場の方々の顔を思いつつ初回放送を見た時は、なんとも言えない感動を覚えました。そうやって一つ一つ作られたものだと思うと、今後ドラマというものを見る目が大きく変わる気がします。

また、見えないところで沢山の方の苦労や労力がかけられているのはきっとテレビの世界だけではなく、身の回りのありとあらゆる物事が、直接は見えない誰かの手によって支えられているんだと思います。ひとつひとつに感謝してみると、なんだかやさしく生きられそうです。(…あとは、目の前で見るジャニーズは間違いなくカッコいいし、女優さんたちは間違いなくキレイです！笑)

この記事が皆さんのお手元に届く頃にはドラマも終盤に差し掛かっているかと思いますが、まだ見ていない方も今からでも遅くないです！老若男女問わずお楽しみいただける作品ですので、ぜひご覧になってみてください♪

※日本テレビ土曜ドラマ【ドロ刑～警視庁捜査三課～】毎週土曜 22:00～

～料金システムの改訂について～

タニテックでは現金収受にまつわる業務の煩雑化を避け、より一層レッスンの質の向上に注力することを目指した業務合理化を推進させるため、会員の皆様から寄せられたご要望を基に、月謝制レッスンの自動引き落としシステム導入を実施して参りました。

その一環として1レッスンクラスその他につきましても2019年1月より、なるべく多くの皆様のご希望にお応えするべくレッスン方式を細分化し、料金も含めてそれぞれのパターンに沿った設定および改訂を行います。詳細は別紙にてご案内させていただきますので、ご質問等は各講師までお寄せ下さい。

タニテック今後のイベントスケジュール

2018年

- ・11/17～19 (土日) タニテック秋期合宿 @国立女性会館ヌエック
- ・12/22 (土) 第19回アンサンブルフェスティバル @和光市民文化センター サンアゼリア大ホール

2019年

- ・1/27 (土) 第10回小編成アンサンブルおさらい会 @タニテック2階レッスン室
- ・5/25 (土) 第19回個人発表会 @紀尾井町サロンホール
- ・8/3 (土) 第5回アンサンブルコンサート @白寿ホール

～これからも、美しい笛の音を囲んで仲間が集まる

公園のような教室を目指します～



発行元：(株)フルートパーク タニテック

03-5983-7320
tanitech@rd5.so-net.ne.jp
〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-20-4
(JR目白駅より徒歩6分、下落合3丁目バス停前)
http://www.tani-tech.co.jp/

Topic.2

タニテックの名物になっておりました、冬の発表会大合奏を16年間支えてもらった和光市のサンアゼリア大ホール。沢山の思い出がありますが、2019年からは開催場所をタニテックの地元・目白の重要文化財、自由学園明日館講堂(予定)へとお引越し致します。

最後のサンアゼリアということで、選曲の参考とさせていただき為にアンケートを実施しました。アンケート結果を見ながらプログラム構成を考え、当日が最高に楽しい時間となるようスタッフ一同はりきって準備して参ります！

今回のアンケート結果は、全体合奏・公募曲の参考とさせていただきました。アンサンブルフェスティバルでは他に各定期アンサンブルや同好会がこの日のために練習を重ねてきたステージも見所です♪

来年、明日館に移動して1回目のアンサンブルフェスティバルに向けて、約半年間の練習を経て地中海紀行に臨むという企画が立ち上がりました！じっくり時間をかけて大作にチャレンジしますのでお楽しみに！

緊急アンケート企画！

「16年間ありがとう！」

ラスト・サンアゼリア 2018

アンサンブルフェスティバル曲目

人気投票



人気作品 Best 5

- 第1位 幸いなり、イエスは我がものなれば / J.S.バッハ (13票)
- 第2位 アヴェ ヴェルム コルプス / W.A.モーツァルト (12票)
- 第3位 地中海紀行 / 竹下正登 (11票)
- 第4位 カヴァレリアルスティカーナ / P.マスカーニ (7票)
見上げてごらん夜の星を / いずみたく (7票)
- 第5位 水上の音楽、木星、ボレロ、アメイジンググレイス、組曲「富士」(各6票)

有効投票数 199票 (複数回答あり)

アンサンブルフェスティバル 2018

2018年 12月22日 (土)

和光市民文化センターサンアゼリア大ホール

【当日のスケジュール】

10:00 舞台リハーサル開始
14:30 開場
15:00 開演
17:00 終演予定

昼食を兼ねたレセプションも交流のひとつです。

【予定プログラム】

★全体曲

- ・カヴァレリアルスティカーナ
- ・You Raise Me Up
- ・幸いなり、イエスは我がものなれば

★公募曲

- ・ボレロ

入場無料の演奏会形式ですので、ご家族ご友人をお誘いの上ぜひ皆さんで音楽の時間を楽しみましょう！

不朽の名作《主よ人の望みの喜びよ》タニテックではこの作品を聴くと「今年もいよいよあと少しだなあ…」と感慨深くなってしまいますね。

納得の顔ぶれです！
熟考の末、今回の公募曲はボレロになりました。